

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成23年10月20日

【発行者名】 三菱UFJ投信株式会社

【代表者の役職氏名】 取締役社長 後藤 俊夫

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

【事務連絡者氏名】 井上 靖
連絡場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

【電話番号】 03-6250-4740

【届出の対象とした募集内国投資信託 三菱UFJ 日経225オープン
受益証券に係るファンドの名称】

【届出の対象とした募集内国投資信託 継続募集額 上限1兆円
受益証券の金額】

【縦覧に供する場所】 該当ありません

【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日付で^{有価証券報告書}を提出致しましたので、平成23年4月20日に届出済みの有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を更新するため、また、記載事項の一部に訂正事項がありますのでこれを訂正するため、提出するものです。

【訂正の内容】

<訂正前>および<訂正後>に記載している下線部__は訂正部分を示し、<更新後>の記載事項は原届出書の更新後の内容を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

[ファンドの目的・特色]

< 分配方針 >

< 訂正前 >

(略)

・分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

< 訂正後 >

(略)

・分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

(3)【ファンドの仕組み】

委託会社の概況

< 訂正前 >

・資本金

2,000百万円（平成23年2月末現在）

(略)

・大株主の状況（平成23年4月1日現在）

(略)

< 訂正後 >

・資本金

2,000百万円（平成23年7月末現在）

(略)

・大株主の状況（平成23年7月末現在）

(略)

2【投資方針】

(3)【運用体制】

< 訂正前 >

(略)

ファンドの運用体制等は平成23年4月21日現在のものであり、今後変更される可能性があります。

< 訂正後 >

(略)

ファンドの運用体制等は平成23年10月21日現在のものであり、今後変更される可能性があります。

3【投資リスク】

(1) 投資リスク

< 更新後 >

当ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの

運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。

したがって、投資者のみなさまの投資元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。

（略）

留意事項

<訂正前>

- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。

（略）

<訂正後>

- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- ・収益分配金の水準は、必ずしも計算期間における当ファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。
投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。
収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。

（略）

4【手数料等及び税金】

（5）【課税上の取扱い】

<訂正前>

個人の受益者に対する課税

（略）

2. 解約時および償還時の課税

（略）

平成23年12月31日まで適用される税率です。平成24年以降は、20%（所得税15%および地方税5%）の税率となる予定です。

法人の受益者に対する課税

（略）

平成23年12月31日まで適用される税率です。平成24年以降は、15%（所得税15%）の税率となる予定です。

（略）

収益分配金について

（略）

税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。

課税上の取扱いの詳細については、税務署等にご確認ください。

<訂正後>

課税上は、株式投資信託として取り扱われます。

個人の受益者に対する課税

（略）

2. 解約時および償還時の課税

（略）

平成25年12月31日まで適用される税率です。平成26年1月1日以降は、20%（所得税15%および地方税5%）の税率となる予定です。

法人の受益者に対する課税

（略）

平成25年12月31日まで適用される税率です。平成26年1月1日以降は、15%（所得税15%）の税率となる予定です。

（略）

収益分配金について

（略）

上記は平成23年7月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。

課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

5【運用状況】

<更新後>

(1)【投資状況】

平成23年7月29日現在

(単位：円)

資産の種類	国/地域名	時価合計	投資比率(%)
株式	日本	734,542,040	85.91
コール・ローン、その他資産 (負債控除後)		120,479,367	14.09
純資産総額		855,021,407	100.00

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

その他の資産の投資状況

平成23年7月29日現在

(単位：円)

資産の種類	時価合計	投資比率(%)
株価指数先物取引（買建）	122,812,500	14.36

(注) 投資比率とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

(2)【投資資産】

【投資有価証券の主要銘柄】

a 評価額上位30銘柄

平成23年7月29日現在

国/地域	銘柄	種類	業種	株式数	上段：帳簿価額 下段：評価額		利率(%) 償還期限 (年/月/日)	投資 比率 (%)
					単価(円)	金額(円)		
日本	ファナック	株式	電気機器	3,000	14,480.00 14,610.00	43,440,000 43,830,000		5.13
日本	ファーストリテイリング	株式	小売業	3,000	13,720.00 13,680.00	41,160,000 41,040,000		4.80
日本	ソフトバンク	株式	情報・通信業	9,000	3,165.00 3,010.00	28,485,000 27,090,000		3.17
日本	京セラ	株式	電気機器	3,000	8,260.00 8,250.00	24,780,000 24,750,000		2.89
日本	本田技研工業	株式	輸送用機器	6,000	3,165.00 3,080.00	18,990,000 18,480,000		2.16
日本	KDDI	株式	情報・通信業	30	574,000.00 572,000.00	17,220,000 17,160,000		2.01
日本	キヤノン	株式	電気機器	4,500	3,735.00 3,750.00	16,807,500 16,875,000		1.97
日本	テルモ	株式	精密機器	3,000	4,475.00 4,330.00	13,425,000 12,990,000		1.52
日本	信越化学工業	株式	化学	3,000	4,270.00 4,165.00	12,810,000 12,495,000		1.46
日本	東京エレクトロン	株式	電気機器	3,000	4,275.00 4,160.00	12,825,000 12,480,000		1.46
日本	TDK	株式	電気機器	3,000	4,280.00 3,990.00	12,840,000 11,970,000		1.40
日本	セコム	株式	サービス業	3,000	3,880.00 3,855.00	11,640,000 11,565,000		1.35
日本	武田薬品工業	株式	医薬品	3,000	3,715.00 3,675.00	11,145,000 11,025,000		1.29
日本	トヨタ自動車	株式	輸送用機器	3,000	3,310.00 3,155.00	9,930,000 9,465,000		1.11
日本	エーザイ	株式	医薬品	3,000	3,210.00 3,130.00	9,630,000 9,390,000		1.10
日本	アステラス製薬	株式	医薬品	3,000	3,070.00 2,996.00	9,210,000 8,988,000		1.05
日本	デンソー	株式	輸送用機器	3,000	2,833.00 2,754.00	8,499,000 8,262,000		0.97
日本	オリンパス	株式	精密機器	3,000	2,692.00 2,745.00	8,076,000 8,235,000		0.96
日本	アドバンテスト	株式	電気機器	6,000	1,487.00 1,370.00	8,922,000 8,220,000		0.96
日本	ダイキン工業	株式	機械	3,000	2,733.00 2,739.00	8,199,000 8,217,000		0.96
日本	エヌ・ティ・ティ・データ	株式	情報・通信業	30	285,400.00 267,500.00	8,562,000 8,025,000		0.94
日本	トレンドマイクロ	株式	情報・通信業	3,000	2,544.00 2,419.00	7,632,000 7,257,000		0.85
日本	電通	株式	サービス業	3,000	2,447.00 2,408.00	7,341,000 7,224,000		0.84

日本	小松製作所	株式	機械	3,000	2,504.00 2,407.00	7,512,000 7,221,000		0.84
日本	日揮	株式	建設業	3,000	2,406.00 2,405.00	7,218,000 7,215,000		0.84
日本	富士フイルムホールディングス	株式	化学	3,000	2,444.00 2,333.00	7,332,000 6,999,000		0.82
日本	セブン&アイ・ホールディングス	株式	小売業	3,000	2,257.00 2,195.00	6,771,000 6,585,000		0.77
日本	花王	株式	化学	3,000	2,148.00 2,181.00	6,444,000 6,543,000		0.77
日本	三菱商事	株式	卸売業	3,000	2,075.00 2,063.00	6,225,000 6,189,000		0.72
日本	コナミ	株式	情報・通信業	3,000	2,030.00 2,024.00	6,090,000 6,072,000		0.71

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該銘柄の評価金額の比率です。

b 全銘柄の種類 / 業種別投資比率

平成23年7月29日現在

種類 / 業種別		投資比率 (%)
株式	水産・農林業	0.15
	鉱業	0.21
	建設業	2.47
	食料品	3.44
	繊維製品	0.66
	パルプ・紙	0.39
	化学	5.66
	医薬品	5.51
	石油・石炭製品	0.46
	ゴム製品	0.84
	ガラス・土石製品	1.93
	鉄鋼	0.55
	非鉄金属	1.72
	金属製品	0.52
	機械	4.56
	電気機器	18.98
	輸送用機器	5.94
	精密機器	3.28
	その他製品	0.84
	電気・ガス業	0.34
	陸運業	1.91
	海運業	0.33
	空運業	0.09
	倉庫・運輸関連業	0.31
	情報・通信業	8.07
	卸売業	2.61
	小売業	7.02
	銀行業	1.11
	証券、商品先物取引業	0.45
	保険業	0.89
	その他金融業	0.46
不動産業	1.97	
サービス業	2.25	
合計	85.91	

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該種類または業種の評価金額の比率です。

【投資不動産物件】

該当事項はありません。

【その他投資資産の主要なもの】

平成23年7月29日現在

資産の種類	取引所名	建別	数量 (枚)	簿価(円)	評価額(円)	投資比率 (%)
株価指数先物取引						
SGX NIKKEI 225 (2011年9月限)	シンガポール取引所	買建	25	125,062,500	122,812,500	14.36

(注) 投資比率は、ファンドの純資産総額に対する当該投資資産の評価金額の比率です。

(3) 【運用実績】

【純資産の推移】

下記計算期間末日および平成23年7月末日、同日前1年以内における各月末の純資産の推移は次の通りです。

(単位：円)

	純資産総額	基準価額 (1万口当たりの純資産価額)
第5計算期間末日 (平成14年 1月21日)	2,728,637,456 (分配付) 2,728,637,456 (分配落)	5,999 (分配付) 5,999 (分配落)
第6計算期間末日 (平成14年 7月22日)	2,497,283,564 (分配付) 2,497,283,564 (分配落)	5,958 (分配付) 5,958 (分配落)
第7計算期間末日 (平成15年 1月21日)	2,110,435,518 (分配付) 2,110,435,518 (分配落)	5,096 (分配付) 5,096 (分配落)
第8計算期間末日 (平成15年 7月22日)	1,768,458,390 (分配付) 1,768,458,390 (分配落)	5,567 (分配付) 5,567 (分配落)
第9計算期間末日 (平成16年 1月21日)	1,810,232,236 (分配付) 1,810,232,236 (分配落)	6,456 (分配付) 6,456 (分配落)
第10計算期間末日 (平成16年 7月21日)	1,525,547,211 (分配付) 1,525,547,211 (分配落)	6,725 (分配付) 6,725 (分配落)
第11計算期間末日 (平成17年 1月21日)	1,410,905,245 (分配付) 1,410,905,245 (分配落)	6,618 (分配付) 6,618 (分配落)
第12計算期間末日 (平成17年 7月21日)	1,265,207,434 (分配付) 1,265,207,434 (分配落)	6,957 (分配付) 6,957 (分配落)
第13計算期間末日 (平成18年 1月23日)	1,356,142,225 (分配付) 1,356,142,225 (分配落)	9,079 (分配付) 9,079 (分配落)
第14計算期間末日 (平成18年 7月21日)	1,190,379,577 (分配付) 1,190,379,577 (分配落)	8,779 (分配付) 8,779 (分配落)
第15計算期間末日 (平成19年 1月22日)	1,355,925,526 (分配付) 1,355,925,526 (分配落)	10,331 (分配付) 10,331 (分配落)
第16計算期間末日 (平成19年 7月23日)	1,392,797,304 (分配付) 1,392,797,304 (分配落)	10,669 (分配付) 10,669 (分配落)
第17計算期間末日 (平成20年 1月21日)	1,065,282,915 (分配付) 1,065,282,915 (分配落)	7,926 (分配付) 7,926 (分配落)
第18計算期間末日 (平成20年 7月22日)	1,109,093,775 (分配付) 1,109,093,775 (分配落)	7,883 (分配付) 7,883 (分配落)
第19計算期間末日 (平成21年 1月21日)	798,329,548 (分配付) 798,329,548 (分配落)	4,752 (分配付) 4,752 (分配落)
第20計算期間末日 (平成21年 7月21日)	1,030,547,925 (分配付) 1,030,547,925 (分配落)	5,843 (分配付) 5,843 (分配落)
第21計算期間末日 (平成22年 1月21日)	911,031,906 (分配付) 911,031,906 (分配落)	6,596 (分配付) 6,596 (分配落)
第22計算期間末日 (平成22年 7月21日)	864,320,372 (分配付) 864,320,372 (分配落)	5,667 (分配付) 5,667 (分配落)
第23計算期間末日 (平成23年 1月21日)	936,059,855 (分配付) 936,059,855 (分配落)	6,312 (分配付) 6,312 (分配落)
第24計算期間末日 (平成23年 7月21日)	870,604,459 (分配付) 870,604,459 (分配落)	6,198 (分配付) 6,198 (分配落)
平成22年 7月末日	891,870,021	5,823
8月末日	815,469,948	5,385
9月末日	848,639,610	5,758
10月末日	817,373,088	5,649
11月末日	877,593,586	6,101
12月末日	874,556,011	6,282
平成23年 1月末日	946,731,194	6,284
2月末日	911,023,056	6,523
3月末日	997,801,959	6,040
4月末日	945,678,257	6,104
5月末日	925,115,408	6,003
6月末日	930,367,079	6,081
7月末日	855,021,407	6,087

【分配の推移】

	1万口当たりの分配金
第5計算期間	0円
第6計算期間	0円
第7計算期間	0円
第8計算期間	0円
第9計算期間	0円
第10計算期間	0円
第11計算期間	0円
第12計算期間	0円
第13計算期間	0円
第14計算期間	0円
第15計算期間	0円
第16計算期間	0円
第17計算期間	0円
第18計算期間	0円
第19計算期間	0円
第20計算期間	0円
第21計算期間	0円
第22計算期間	0円
第23計算期間	0円
第24計算期間	0円

【収益率の推移】

	収益率（％）
第5計算期間	11.57
第6計算期間	0.68
第7計算期間	14.46
第8計算期間	9.24
第9計算期間	15.96
第10計算期間	4.16
第11計算期間	1.59
第12計算期間	5.12
第13計算期間	30.50
第14計算期間	3.30
第15計算期間	17.67
第16計算期間	3.27
第17計算期間	25.71
第18計算期間	0.54
第19計算期間	39.71
第20計算期間	22.95
第21計算期間	12.88
第22計算期間	14.08
第23計算期間	11.38
第24計算期間	1.80

（注）「収益率」とは、計算期間末の基準価額（分配付の額）から当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落ちの額、以下「前期末基準価額」）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じて得た数。

(4) 【設定及び解約の実績】

	設定口数	解約口数	発行済口数
第5計算期間	1,170,453,113	728,384,115	4,548,196,273
第6計算期間	147,382,338	504,052,291	4,191,526,320
第7計算期間	339,677,204	389,935,702	4,141,267,822
第8計算期間	31,014,829	995,327,084	3,176,955,567
第9計算期間	16,504,442	389,368,620	2,804,091,389
第10計算期間	11,834,843	547,353,333	2,268,572,899
第11計算期間	7,696,317	144,403,230	2,131,865,986
第12計算期間	904,196	314,160,837	1,818,609,345

第13計算期間	27,666,001	352,553,177	1,493,722,169
第14計算期間	8,346,936	146,092,923	1,355,976,182
第15計算期間	41,540,415	85,048,917	1,312,467,680
第16計算期間	130,684,148	137,743,306	1,305,408,522
第17計算期間	186,840,260	148,199,910	1,344,048,872
第18計算期間	199,954,224	137,036,495	1,406,966,601
第19計算期間	383,443,342	110,264,157	1,680,145,786
第20計算期間	320,442,432	236,790,217	1,763,798,001
第21計算期間	128,568,544	511,096,768	1,381,269,777
第22計算期間	336,193,383	192,392,009	1,525,071,151
第23計算期間	142,017,501	183,997,634	1,483,091,018
第24計算期間	298,327,355	376,824,724	1,404,593,649

[参考情報]

運用実績

1 基準価額・純資産の推移(2001年07月31日～2011年07月29日)



- ・基準価額(分配金再投資)はグラフの起点における基準価額に合わせて指数化
- ・基準価額(分配金再投資)は分配金(税引前)を再投資したものと計算

2 分配の推移

2011年 7月	0円
2011年 1月	0円
2010年 7月	0円
2010年 1月	0円
2009年 7月	0円
2009年 1月	0円
設定来累計	10円

・分配金は1万口当たり、税引前

3 主要な資産の状況(2011年07月29日現在)

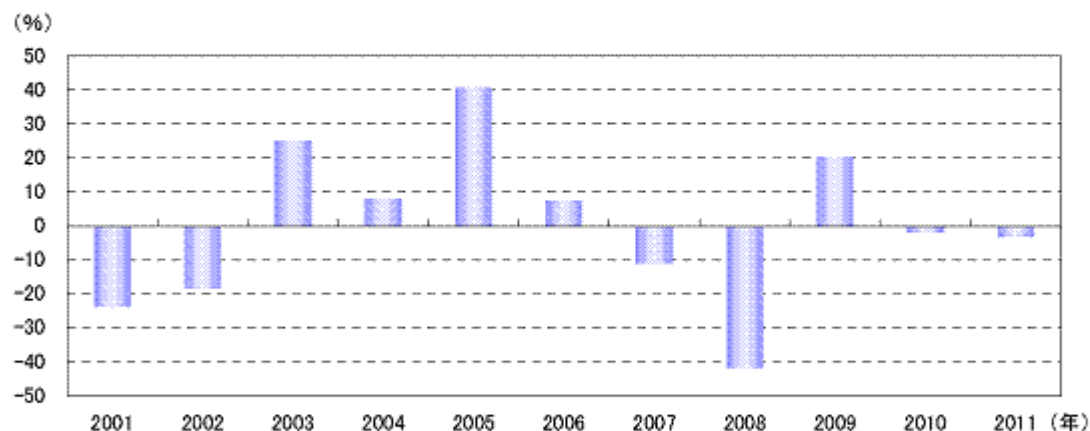
	組入上位業種	比率
1	電気機器	19.0%
2	情報・通信業	8.1%
3	小売業	7.0%
4	輸送用機器	5.9%
5	化学	5.7%
6	医薬品	5.5%
7	機械	4.6%
8	食料品	3.4%
9	精密機器	3.3%
10	卸売業	2.6%

	組入上位銘柄	業種	比率
1	ファナック	電気機器	5.1%
2	ファーストリテイリング	小売業	4.8%
3	ソフトバンク	情報・通信業	3.2%
4	京セラ	電気機器	2.9%
5	本田技研工業	輸送用機器	2.2%
6	KDDI	情報・通信業	2.0%
7	キヤノン	電気機器	2.0%
8	テルモ	精密機器	1.5%
9	信越化学工業	化学	1.5%
10	東京エレクトロン	電気機器	1.5%

その他資産の状況	比率
株価指数先物取引(買建)	14.4%

・各比率はファンドの純資産総額に対する投資比率(小数点第二位四捨五入)

4 年間収益率の推移



- ・収益率は基準価額(分配金再投資)で計算
- ・2011年は7月29日までの収益率を表示

- ・ファンドの運用実績はあくまで過去の実績であり、将来の運用成果を約束するものではありません。
- ・ファンドの運用状況等は別途、委託会社のホームページで開示している場合があります。

第3【ファンドの経理状況】

<更新後>

- 1 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。
なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- 2 当ファンドの計算期間は6ヵ月であるため、財務諸表は6ヵ月毎に作成しております。
- 3 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第23期計算期間(平成22年7月22日から平成23年1月21日まで)および第24期計算期間(平成23年1月22日から平成23年7月21日まで)の財務諸表について、あらた監査法人により監査を受けております。

1【財務諸表】

三菱UFJ日経225オープン

(1)【貸借対照表】

(単位：円)

	第 23 期 [平成23年1月21日現在]	第 24 期 [平成23年7月21日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	152,726,290	80,294,219
株式	765,970,450	747,785,410
派生商品評価勘定	1,490,000	8,350,000
未収配当金	976,500	675,000
未収利息	375	177
差入委託証拠金	18,658,100	36,555,400
流動資産合計	939,821,715	873,660,206
資産合計	939,821,715	873,660,206
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	1,000,000	-
未払解約金	-	138,920
未払受託者報酬	229,169	242,024
未払委託者報酬	2,520,832	2,662,279
その他未払費用	11,859	12,524
流動負債合計	3,761,860	3,055,747
負債合計	3,761,860	3,055,747
純資産の部		
元本等		
元本	1 1,483,091,018	1 1,404,593,649
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金()	2 547,031,163	2 533,989,190
(分配準備積立金)	145,621,739	117,405,064
元本等合計	936,059,855	870,604,459
純資産合計	936,059,855	870,604,459
負債純資産合計	939,821,715	873,660,206

(2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	第 23 期		第 24 期	
	自 平成22年 7月22日 至 平成23年 1月21日		自 平成23年 1月22日 至 平成23年 7月21日	
営業収益				
受取配当金	6,310,470		7,768,336	
受取利息	59,309		66,338	
有価証券売買等損益	74,168,150		19,531,554	
派生商品取引等損益	16,300,100		757,300	
その他収益	48,831		3,330	
営業収益合計	96,886,860		10,936,250	
営業費用				
受託者報酬	229,169		242,024	
委託者報酬	2,520,832		2,662,279	
その他費用	11,859		12,524	
営業費用合計	2,761,860		2,916,827	
営業利益	94,125,000		13,853,077	
経常利益	94,125,000		13,853,077	
当期純利益	94,125,000		13,853,077	
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額	6,368,320		3,153,044	
期首剰余金又は期首欠損金()	660,750,779		547,031,163	
剰余金増加額又は欠損金減少額	79,754,438		139,921,443	
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	79,754,438		139,921,443	
剰余金減少額又は欠損金増加額	53,791,502		116,179,437	
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	53,791,502		116,179,437	
分配金	1 -		1 -	
期末剰余金又は期末欠損金()	547,031,163		533,989,190	

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区分	第 23 期 (自平成22年 7月22日 至平成23年 1月21日)	第 24 期 (自平成23年 1月22日 至平成23年 7月21日)
1 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は移動平均法、株式以外の有価証券は個別法に基づき、以下の通り原則として時価で評価しております。 (1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等における計算期間末日の最終相場で評価しております。 (2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会発表の店頭売買参考統計値（平均値）等、および金融商品取引業者、銀行等の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）または価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。 (3) 時価が入手できなかった有価証券 適正な評価額を入手できなかった場合または入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。	同左 (1) 金融商品取引所等に上場されている有価証券 同左 (2) 金融商品取引所等に上場されていない有価証券 同左 (3) 時価が入手できなかった有価証券 同左
2 デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。	先物取引 同左

(貸借対照表に関する注記)

	第 23 期 [平成23年1月21日現在]	第 24 期 [平成23年7月21日現在]
1 期首元本額	1,525,071,151円	1,483,091,018円
期中追加設定元本額	142,017,501円	298,327,355円
期中一部解約元本額	183,997,634円	376,824,724円
2 元本の欠損 貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	547,031,163円	533,989,190円
3 計算期間末日における受益権の総数	1,483,091,018口	1,404,593,649口
4 1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	0.6312円 (6,312円)	0.6198円 (6,198円)

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

第 23 期 (自平成22年7月22日 至平成23年1月21日)

1 分配金の計算過程

費用控除後の配当等収益額	A	5,932,156円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	
収益調整金額	C	457,907,101円
分配準備積立金額	D	139,689,583円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	603,528,840円
当ファンドの期末残存口数	F	1,483,091,018口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	4,069円
1万口当たり分配金額	H	
収益分配金金額	I=F*H/10,000	

第 24 期 (自平成23年1月22日 至平成23年7月21日)

1 分配金の計算過程

費用控除後の配当等収益額	A	4,065,235円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	B	
収益調整金額	C	458,338,485円
分配準備積立金額	D	113,339,829円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	575,743,549円
当ファンドの期末残存口数	F	1,404,593,649口
1万口当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	4,099円

1万口当たり分配金額	H	
収益分配金金額	$I=F*H/10,000$	

（金融商品に関する注記）

1 金融商品の状況に関する事項

区分	第 23 期 （自平成22年 7月22日 至平成23年 1月21日）	第 24 期 （自平成23年 1月22日 至平成23年 7月21日）
1 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」（昭和26年法律第198号）第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同 左
2 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、株式を実質的な主要投資対象としております。株式の投資に係る価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、運用の効率化を図るために、株価指数先物取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、株価の変動による価格変動リスクを有しております。	同 左 同 左
3 金融商品に係るリスク管理体制	また、デリバティブ取引の時価等に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。 ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部門から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。	同 左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	第 23 期 [平成23年1月21日現在]	第 24 期 [平成23年7月21日現在]
1 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているためその差額はありません。	同 左
2 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 (2) デリバティブ取引 （デリバティブ取引等関係に関する注記）に記載しております。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品（コールローン等）は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	同 左 同 左 同 左
3 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同 左

（有価証券関係に関する注記）

売買目的有価証券

種類	第 23 期 [平成23年1月21日現在]	第 24 期 [平成23年7月21日現在]
	当計算期間の損益に含まれた評価差額(円)	
株式	74,263,150	18,895,554
合計	74,263,150	18,895,554

（デリバティブ取引等関係に関する注記）

取引の時価等に関する事項

株式関連

区分	種類	第 23 期 [平成23年1月21日現在]			
		契約額等(円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	169,377,500		169,867,500	490,000
	合計	169,377,500		169,867,500	490,000

区分	種類	第 24 期 [平成23年7月21日現在]			
		契約額等(円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	116,712,500		125,062,500	8,350,000
	合計	116,712,500		125,062,500	8,350,000

（注）時価の算定方法

- 1 株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 2 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

（関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

（４）【附属明細表】

第 1 有価証券明細表

（１）株式

（単位：円）

コード	銘柄 銘柄名	株式数	評価額		備考
			単価	金額	
1332	日本水産	3,000	276	828,000	
1334	マルハニチロホールディングス	3,000	136	408,000	
1605	国際石油開発帝石	3	599,000	1,797,000	
1721	コムシスホールディングス	3,000	769	2,307,000	
1801	大成建設	3,000	189	567,000	
1802	大林組	3,000	356	1,068,000	
1803	清水建設	3,000	341	1,023,000	
1812	鹿島建設	3,000	240	720,000	
1925	大和ハウス工業	3,000	1,033	3,099,000	
1928	積水ハウス	3,000	749	2,247,000	
1963	日揮	3,000	2,406	7,218,000	
6366	千代田化工建設	3,000	966	2,898,000	
2002	日清製粉グループ本社	3,000	983	2,949,000	
2269	明治ホールディングス	300	3,450	1,035,000	
2282	日本ハム	3,000	1,078	3,234,000	
2501	サッポロホールディングス	3,000	324	972,000	
2502	アサヒグループホールディングス	3,000	1,643	4,929,000	
2503	キリンホールディングス	3,000	1,128	3,384,000	
2531	宝ホールディングス	3,000	427	1,281,000	
2801	キッコーマン	3,000	860	2,580,000	
2802	味の素	3,000	977	2,931,000	
2871	ニチレイ	3,000	348	1,044,000	
2914	日本たばこ産業	15	305,000	4,575,000	
3101	東洋紡績	3,000	117	351,000	
3103	ユニチカ	3,000	62	186,000	
3105	日清紡ホールディングス	3,000	775	2,325,000	
3401	帝人	3,000	363	1,089,000	
3402	東レ	3,000	605	1,815,000	
3861	王子製紙	3,000	393	1,179,000	
3864	三菱製紙	3,000	84	252,000	
3865	北越紀州製紙	3,000	505	1,515,000	
3893	日本製紙グループ本社	300	1,780	534,000	
3405	クラレ	3,000	1,214	3,642,000	
3407	旭化成	3,000	560	1,680,000	
4004	昭和電工	3,000	164	492,000	
4005	住友化学	3,000	393	1,179,000	

4021	日産化学工業	3,000	923	2,769,000	
4041	日本曹達	3,000	363	1,089,000	
4042	東ソー	3,000	342	1,026,000	
4061	電気化学工業	3,000	385	1,155,000	
4063	信越化学工業	3,000	4,270	12,810,000	
4183	三井化学	3,000	289	867,000	
4188	三菱ケミカルホールディングス	1,500	603	904,500	
4208	宇部興産	3,000	273	819,000	
4272	日本化薬	3,000	866	2,598,000	
4452	花王	3,000	2,148	6,444,000	
4901	富士フイルムホールディングス	3,000	2,444	7,332,000	
4911	資生堂	3,000	1,539	4,617,000	
4151	協和発酵キリン	3,000	842	2,526,000	
4502	武田薬品工業	3,000	3,715	11,145,000	
4503	アステラス製薬	3,000	3,070	9,210,000	
4506	大日本住友製薬	3,000	793	2,379,000	
4507	塩野義製薬	3,000	1,369	4,107,000	
4519	中外製薬	3,000	1,388	4,164,000	
4523	エーザイ	3,000	3,210	9,630,000	
4568	第一三共	3,000	1,608	4,824,000	
5002	昭和シェル石油	3,000	769	2,307,000	
5020	JXホールディングス	3,000	562	1,686,000	
5101	横浜ゴム	3,000	479	1,437,000	
5108	ブリヂストン	3,000	1,968	5,904,000	
3110	日東紡績	3,000	212	636,000	
5201	旭硝子	3,000	929	2,787,000	
5202	日本板硝子	3,000	251	753,000	
5214	日本電気硝子	4,000	1,003	4,012,000	
5232	住友大阪セメント	3,000	223	669,000	
5233	太平洋セメント	3,000	156	468,000	
5301	東海カーボン	3,000	436	1,308,000	
5332	TOTO	3,000	611	1,833,000	
5333	日本碍子	3,000	1,433	4,299,000	
5401	新日本製鐵	3,000	256	768,000	
5405	住友金属工業	3,000	177	531,000	
5406	神戸製鋼所	3,000	177	531,000	
5407	日新製鋼	3,000	152	456,000	
5411	ジェイエフイーホールディングス	300	2,072	621,600	
5541	大平洋金属	3,000	593	1,779,000	
5701	日本軽金属	3,000	163	489,000	
5706	三井金属鉱業	3,000	278	834,000	
5707	東邦亜鉛	3,000	400	1,200,000	
5711	三菱マテリアル	3,000	258	774,000	
5713	住友金属鉱山	3,000	1,368	4,104,000	
5714	DOWAホールディングス	3,000	529	1,587,000	
5715	古河機械金属	3,000	82	246,000	
5801	古河電気工業	3,000	331	993,000	
5802	住友電気工業	3,000	1,194	3,582,000	
5803	フジクラ	3,000	383	1,149,000	
3436	SUMCO	300	1,290	387,000	
5901	東洋製罐	3,000	1,369	4,107,000	
5631	日本製鋼所	3,000	559	1,677,000	
6103	オークマ	3,000	842	2,526,000	
6301	小松製作所	3,000	2,504	7,512,000	
6302	住友重機械工業	3,000	557	1,671,000	
6305	日立建機	3,000	1,664	4,992,000	
6326	クボタ	3,000	726	2,178,000	
6361	荏原製作所	3,000	480	1,440,000	
6367	ダイキン工業	3,000	2,733	8,199,000	
6471	日本精工	3,000	790	2,370,000	
6472	NTN	3,000	476	1,428,000	
6473	ジェイテクト	3,000	1,213	3,639,000	
7004	日立造船	3,000	136	408,000	
7011	三菱重工業	3,000	376	1,128,000	
7013	IHI	3,000	208	624,000	
4902	コニカミノルタホールディングス	3,000	659	1,977,000	
6479	ミネベア	3,000	412	1,236,000	
6501	日立製作所	3,000	480	1,440,000	
6502	東芝	3,000	411	1,233,000	

6503	三菱電機	3,000	922	2,766,000	
6504	富士電機	3,000	246	738,000	
6506	安川電機	3,000	924	2,772,000	
6508	明電舎	3,000	333	999,000	
6674	ジーエス・ユアサ コーポレーション	3,000	545	1,635,000	
6701	日本電気	3,000	182	546,000	
6702	富士通	3,000	476	1,428,000	
6703	沖電気工業	3,000	82	246,000	
6752	パナソニック	3,000	925	2,775,000	
6753	シャープ	3,000	735	2,205,000	
6758	ソニー	3,000	2,077	6,231,000	
6762	T D K	3,000	4,280	12,840,000	
6767	ミツミ電機	3,000	792	2,376,000	
6770	アルプス電気	3,000	880	2,640,000	
6773	パイオニア	3,000	411	1,233,000	
6841	横河電機	3,000	702	2,106,000	
6857	アドバンテスト	6,000	1,487	8,922,000	
6952	カシオ計算機	3,000	562	1,686,000	
6954	ファナック	3,000	14,480	43,440,000	
6971	京セラ	3,000	8,260	24,780,000	
6976	太陽誘電	3,000	1,016	3,048,000	
7735	大日本スクリーン製造	3,000	645	1,935,000	
7751	キヤノン	4,500	3,735	16,807,500	
7752	リコー	3,000	859	2,577,000	
8035	東京エレクトロン	3,000	4,275	12,825,000	
6902	デンソー	3,000	2,833	8,499,000	
7003	三井造船	3,000	170	510,000	
7012	川崎重工業	3,000	307	921,000	
7201	日産自動車	3,000	847	2,541,000	
7202	いすゞ自動車	3,000	391	1,173,000	
7203	トヨタ自動車	3,000	3,310	9,930,000	
7205	日野自動車	3,000	483	1,449,000	
7211	三菱自動車工業	3,000	104	312,000	
7261	マツダ	3,000	213	639,000	
7267	本田技研工業	6,000	3,165	18,990,000	
7269	スズキ	3,000	1,838	5,514,000	
7270	富士重工業	3,000	632	1,896,000	
4543	テルモ	3,000	4,475	13,425,000	
7731	ニコン	3,000	1,832	5,496,000	
7733	オリンパス	3,000	2,692	8,076,000	
7762	シチズンホールディングス	3,000	467	1,401,000	
7911	凸版印刷	3,000	629	1,887,000	
7912	大日本印刷	3,000	905	2,715,000	
7951	ヤマハ	3,000	924	2,772,000	
9501	東京電力	300	590	177,000	
9502	中部電力	300	1,465	439,500	
9503	関西電力	300	1,438	431,400	
9531	東京瓦斯	3,000	373	1,119,000	
9532	大阪瓦斯	3,000	313	939,000	
9001	東武鉄道	3,000	347	1,041,000	
9005	東京急行電鉄	3,000	358	1,074,000	
9007	小田急電鉄	3,000	673	2,019,000	
9008	京王電鉄	3,000	469	1,407,000	
9009	京成電鉄	3,000	500	1,500,000	
9020	東日本旅客鉄道	300	4,840	1,452,000	
9021	西日本旅客鉄道	300	3,355	1,006,500	
9022	東海旅客鉄道	3	653,000	1,959,000	
9062	日本通運	3,000	337	1,011,000	
9064	ヤマトホールディングス	3,000	1,328	3,984,000	
9101	日本郵船	3,000	291	873,000	
9104	商船三井	3,000	415	1,245,000	
9107	川崎汽船	3,000	263	789,000	
9202	全日本空輸	3,000	271	813,000	
9301	三菱倉庫	3,000	914	2,742,000	
4689	ヤフー	12	28,830	345,960	
4704	トレンドマイクロ	3,000	2,544	7,632,000	
9412	スカパーJ S A Tホールディングス	3	35,350	106,050	
9432	日本電信電話	300	3,920	1,176,000	
9433	K D D I	30	574,000	17,220,000	

9437	エヌ・ティ・ティ・ドコモ	3	144,800	434,400	
9602	東宝	300	1,382	414,600	
9613	エヌ・ティ・ティ・データ	30	285,400	8,562,000	
9737	C S K	3,000	322	966,000	
9766	コナミ	3,000	2,030	6,090,000	
9984	ソフトバンク	9,000	3,165	28,485,000	
2768	双日	300	153	45,900	
8001	伊藤忠商事	3,000	895	2,685,000	
8002	丸紅	3,000	582	1,746,000	
8015	豊田通商	3,000	1,401	4,203,000	
8031	三井物産	3,000	1,473	4,419,000	
8053	住友商事	3,000	1,093	3,279,000	
8058	三菱商事	3,000	2,075	6,225,000	
3086	J.フロント リテイリング	3,000	386	1,158,000	
3099	三越伊勢丹ホールディングス	3,000	842	2,526,000	
3382	セブン&アイ・ホールディングス	3,000	2,257	6,771,000	
8233	高島屋	3,000	593	1,779,000	
8252	丸井グループ	3,000	646	1,938,000	
8267	イオン	3,000	975	2,925,000	
8270	ユニー	3,000	783	2,349,000	
9983	ファーストリテイリング	3,000	13,720	41,160,000	
8303	新生銀行	3,000	87	261,000	
8306	三菱UFJフィナンシャル・グループ	3,000	394	1,182,000	
8308	りそなホールディングス	300	388	116,400	
8309	三井住友トラスト・ホールディングス	3,000	287	861,000	
8316	三井住友フィナンシャルグループ	300	2,442	732,600	
8331	千葉銀行	3,000	499	1,497,000	
8332	横浜銀行	3,000	399	1,197,000	
8354	ふくおかフィナンシャルグループ	3,000	345	1,035,000	
8355	静岡銀行	3,000	755	2,265,000	
8404	みずほ信託銀行	3,000	70	210,000	
8411	みずほフィナンシャルグループ	3,000	129	387,000	
8601	大和証券グループ本社	3,000	348	1,044,000	
8604	野村ホールディングス	3,000	381	1,143,000	
8606	みずほ証券	3,000	190	570,000	
8628	松井証券	3,000	399	1,197,000	
8630	N K S Jホールディングス	3,000	528	1,584,000	
8725	M S & A D インシュアランスグループホールディングス	900	1,942	1,747,800	
8750	第一生命保険	3	111,800	335,400	
8766	東京海上ホールディングス	1,500	2,305	3,457,500	
8795	T & Dホールディングス	300	1,916	574,800	
8253	クレディセゾン	3,000	1,319	3,957,000	
8801	三井不動産	3,000	1,449	4,347,000	
8802	三菱地所	3,000	1,451	4,353,000	
8803	平和不動産	3,000	185	555,000	
8804	東京建物	3,000	308	924,000	
8815	東急不動産	3,000	363	1,089,000	
8830	住友不動産	3,000	1,889	5,667,000	
4324	電通	3,000	2,447	7,341,000	
9681	東京ドーム	3,000	162	486,000	
9735	セコム	3,000	3,880	11,640,000	
	合計	617,002		747,785,410	

(2) 株式以外の有価証券

該当事項はありません。

第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

第3 デリバティブ取引及び為替予約取引の契約額等及び時価の状況表

「注記表(デリバティブ取引等関係に関する注記)」に記載しております。

2【ファンドの現況】

【純資産額計算書】

平成23年7月29日現在

(単位:円)

資産総額	855,142,435
負債総額	121,028
純資産総額(-)	855,021,407
発行済口数	1,404,593,649 口
1口当たり純資産価額(/)	0.6087 (1万口当たり 6,087)

第三部【委託会社等の情報】

第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

(1) 資本金の額等

<訂正前>

平成23年2月末現在、資本金は2,000百万円です。なお、発行可能株式総数は400,000株であり、124,098株を発行済です。最近5年間における資本金の額の増減はありません。

<訂正後>

平成23年7月末現在、資本金は2,000百万円です。なお、発行可能株式総数は400,000株であり、124,098株を発行済です。最近5年間における資本金の額の増減はありません。

(2) 委託会社の機構

<訂正前>

(略)

ファンドの運用体制等は平成23年2月末現在のものであり、今後変更される可能性があります。

<訂正後>

(略)

ファンドの運用体制等は平成23年7月末現在のものであり、今後変更される可能性があります。

2【事業の内容及び営業の概況】

<更新後>

「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）等を行っています。また「金融商品取引法」に定める投資助言業務を行っています。平成23年7月29日現在における委託会社の運用する証券投資信託は以下の通りです。（親投資信託を除きます。）

商品分類	本数 (本)	純資産総額 (百万円)
追加型株式投資信託	348	5,950,577
追加型公社債投資信託	18	437,233
単位型株式投資信託	10	48,681
単位型公社債投資信託	8	135,173
合計	384	6,571,665

なお、純資産総額の金額については、百万円未満の端数を四捨五入して記載しておりますので、表中の個々の数字の合計と合計欄の数字とは一致しないことがあります。

3【委託会社等の経理状況】

<更新後>

(1) 財務諸表の作成方法について

委託会社である三菱UFJ投信株式会社（以下「当社」という。）の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和38年大蔵省令第59号）」（以下「財務諸表等規則」という。）第2条の規定により、財務諸表等規則及び「金融商品取引業等に関する内閣府令（平成19年内閣府令第52号）」に基づき作成しております。

第25期事業年度（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）は、改正前の財務諸表等規則及び「金融商品取引業等に関する内閣府令」に基づき、第26期事業年度（自平成22年4月1日至平成23年3月31日）は、改正後の財務諸表等規則及び「金融商品取引業等に関する内閣府令」に基づいて作成しております。

なお、財務諸表に掲載している金額については、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

(2) 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第25期事業年度（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）及び第26期事業年度（自平成22年4月1日至平成23年3月31日）の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる監査を受けております。

(1)【貸借対照表】

(単位：千円)

	第25期 (平成22年3月31日現在)		第26期 (平成23年3月31日現在)	
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金	2	8,675,536	2	17,056,128
有価証券	2	14,000,000	2	10,000,000
前払費用		136,193		156,230
未収入金	2	45,397	2	19,641
未収委託者報酬		4,345,110		4,517,987
未収収益	2	43,835	2	63,656
繰延税金資産		407,456		429,080
金銭の信託	2	500,000	2	30,000
その他		8,190		28,070
流動資産合計		28,161,721		32,300,796
固定資産				
有形固定資産				
建物	1	333,687	1	306,543
器具備品	1	158,971	1	184,985
土地		1,205,031		1,205,031
有形固定資産合計		1,697,691		1,696,560
無形固定資産				
電話加入権		15,822		15,822
ソフトウェア		787,767		909,905
ソフトウェア仮勘定		72,475		146,761
その他		112		68
無形固定資産合計		876,178		1,072,557
投資その他の資産				
投資有価証券		11,797,311		9,405,012
関係会社株式		431,812		431,812
長期性預金	2	5,000,000	2	7,000,000
長期差入保証金	2	1,030,783	2	797,041
長期前払費用		142		52
繰延税金資産		474,632		442,254
その他		16,075		15,035
投資その他の資産合計		18,750,756		18,091,208
固定資産合計		21,324,626		20,860,326
資産合計		49,486,347		53,161,123

(単位：千円)

	第25期 (平成22年3月31日現在)	第26期 (平成23年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債		
預り金	51,838	47,528
未払金		
未払収益分配金	274,776	245,085
未払償還金	1,607,485	1,328,820
未払手数料	2 1,748,905	2 1,768,519
その他未払金	52,889	104,042
未払費用	2 1,034,566	2 1,240,586
未払消費税等	104,853	184,873
未払法人税等	1,727,215	2,228,870
賞与引当金	580,826	550,000
デリバティブ債務	7,536	
その他		227,518
流動負債合計	7,190,892	7,925,844
固定負債		
退職給付引当金	68,206	105,461
役員退職慰労引当金	66,197	76,024
時効後支払損引当金		196,123
固定負債合計	134,404	377,609
負債合計	7,325,296	8,303,454
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	2,000,131	2,000,131
資本剰余金		
資本準備金	222,096	222,096
資本剰余金合計	222,096	222,096
利益剰余金		
利益準備金	342,589	342,589
その他利益剰余金		
別途積立金	6,998,000	6,998,000
繰越利益剰余金	31,383,254	34,903,313
利益剰余金合計	38,723,843	42,243,903
株主資本合計	40,946,071	44,466,131
評価・換算差額等		
その他有価証券		
評価差額金	1,277,237	391,537
繰延ヘッジ損益	62,258	
評価・換算差額等合計	1,214,979	391,537
純資産合計	42,161,050	44,857,668
負債純資産合計	49,486,347	53,161,123

(2) 【損益計算書】

(単位：千円)

	第25期 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)		第26期 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	
営業収益				
委託者報酬		40,630,847		48,411,622
その他営業収益				
投資顧問料		7,619		16,400
その他		85,040		236,596
営業収益合計		40,723,506		48,664,618
営業費用				
支払手数料	2	17,208,659	2	19,778,797
広告宣伝費		579,833		696,640
公告費		7,195		7,795
調査費				
調査費		799,697		895,558
委託調査費		5,231,920		8,991,373
事務委託費		183,931		243,109
営業雑経費				
通信費		98,055		98,144
印刷費		607,867		569,763
協会費		35,983		37,616
諸会費		5,761		6,248
事務機器関連費		841,349		880,509
営業費用合計		25,600,255		32,205,558
一般管理費				
給料				
役員報酬		194,520		199,168
給料・手当		3,445,656		3,576,037
賞与引当金繰入		580,826		550,000
福利厚生費		458,092		492,032
交際費		21,080		23,412
旅費交通費		108,299		156,920
租税公課		102,967		108,850
不動産賃借料		654,768		655,939
退職給付費用		177,435		163,440
役員退職慰労引当金繰入		18,448		18,106
固定資産減価償却費		382,798		406,176
諸経費		287,163		369,603
一般管理費合計		6,432,057		6,719,689
営業利益		8,691,194		9,739,370

(単位：千円)

	第25期 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	第26期 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
営業外収益		
受取配当金	30,250	29,543
有価証券利息	2 29,170	2 11,040
受取利息	2 19,853	2 20,465
投資有価証券償還益	73,517	371,171
収益分配金等時効完成分	421,674	438,693
その他	8,586	8,257
営業外収益合計	583,053	879,170
営業外費用		
投資有価証券償還損	181,632	192,004
収益分配金等時効完成分支払額	10,520	
時効後支払損引当金繰入		666
事務過誤費	7,510	32,187
その他	3,626	7,757
営業外費用合計	203,289	232,615
経常利益	9,070,957	10,385,925
特別利益		
投資有価証券売却益	231,903	351,930
ゴルフ会員権売却益	10,190	
特別利益合計	242,093	351,930
特別損失		
投資有価証券売却損	129,159	127,114
過年度時効後支払損引当金繰入		204,138
固定資産除却損	1 701	1 3,431
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額		37,264
その他		2,429
特別損失合計	129,860	374,378
税引前当期純利益	9,183,190	10,363,477
法人税、住民税及び事業税	3,627,233	4,027,373
法人税等調整額	118,635	25,800
法人税等合計	3,508,597	4,001,573
当期純利益	5,674,592	6,361,903

(3)【株主資本等変動計算書】

(単位：千円)

	第25期 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	第26期 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	2,000,131	2,000,131
当期変動額		
当期変動額合計		
当期末残高	2,000,131	2,000,131
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	222,096	222,096
当期変動額		
当期変動額合計		
当期末残高	222,096	222,096
資本剰余金合計		
前期末残高	222,096	222,096
当期変動額		
当期変動額合計		
当期末残高	222,096	222,096
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	342,589	342,589
当期変動額		
当期変動額合計		
当期末残高	342,589	342,589
その他利益剰余金		
別途積立金		
前期末残高	6,998,000	6,998,000
当期変動額		
当期変動額合計		
当期末残高	6,998,000	6,998,000
繰越利益剰余金		
前期末残高	27,520,492	31,383,254
当期変動額		
剰余金の配当	1,811,830	2,841,844
当期純利益	5,674,592	6,361,903
当期変動額合計	3,862,761	3,520,059
当期末残高	31,383,254	34,903,313
利益剰余金合計		
前期末残高	34,861,082	38,723,843
当期変動額		
剰余金の配当	1,811,830	2,841,844
当期純利益	5,674,592	6,361,903
当期変動額合計	3,862,761	3,520,059
当期末残高	38,723,843	42,243,903
株主資本合計		
前期末残高	37,083,309	40,946,071
当期変動額		
剰余金の配当	1,811,830	2,841,844
当期純利益	5,674,592	6,361,903
当期変動額合計	3,862,761	3,520,059
当期末残高	40,946,071	44,466,131
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	621,031	1,277,237
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,898,269	885,699
当期変動額合計	1,898,269	885,699
当期末残高	1,277,237	391,537
繰延ヘッジ損益		
前期末残高		62,258

当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	62,258	62,258
当期変動額合計	62,258	62,258
当期末残高	62,258	
評価・換算差額等合計		
前期末残高	621,031	1,214,979
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,836,011	823,441
当期変動額合計	1,836,011	823,441
当期末残高	1,214,979	391,537
純資産合計		
前期末残高	36,462,278	42,161,050
当期変動額		
剰余金の配当	1,811,830	2,841,844
当期純利益	5,674,592	6,361,903
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,836,011	823,441
当期変動額合計	5,698,772	2,696,617
当期末残高	42,161,050	44,857,668

重要な会計方針

項目	第25期 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	第26期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	子会社株式：移動平均法による原価法によっております。 その他有価証券： 時価のあるものは決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）によっております。 時価のないものは移動平均法による原価法によっております。	同 左
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	時価法によっております。	-
3. 固定資産の減価償却の方法		
(1) 有形固定資産	定率法を採用しております。 なお、主な耐用年数は、建物38年であります。	同 左
(2) 無形固定資産 自社利用のソフトウェア	社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。	同 左
それ以外の無形固定資産	定額法を採用しております。	同 左
4. 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。	同 左
5. 引当金の計上基準		
(1) 賞与引当金	従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。	同 左
(2) 退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。 数理計算上の差異は、その発生年度の従業員の平均支払期間以内の一定の年数（8年）による定額法により、翌事業年度より費用処理することとしております。	同 左
(3) 役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。	同 左
(4) 時効後支払損引当金	-	時効成立のため利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を計上しております。
6. ヘッジ会計の手法		
(1) ヘッジ会計の方法	繰延ヘッジ処理によっております。	-
(2) ヘッジ手段とヘッジ対象	当事業年度にヘッジ会計を適用したヘッジ手段とヘッジ対象は以下の通りであります。 a. ヘッジ手段...株価指数先物 ヘッジ対象...投資有価証券 b. ヘッジ手段...株式関連オプション ヘッジ対象...投資有価証券	-

(3) ヘッジ方針	当社の内規である「ヘッジ取引に関する内規」に基づき、ヘッジ対象に係る価格変動リスクを一定の範囲内でヘッジしております。	-
(4) ヘッジ有効性評価の方法	ヘッジ対象の騰落率とヘッジ手段の騰落率を比較し、両者の変動額を基礎にして、有効性を評価しております。	-
7.消費税等の会計処理	税抜方式によっております。	同 左

重要な会計方針の変更

第25期 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	第26期 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
当事業年度より、「退職給付に係る会計基準」の一部改正(その3)(企業会計基準第19号 平成20年7月31日)を適用しております。なお、これによる営業利益、経常利益及び税引前当期純利益に与える影響はありません。	当事業年度より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これにより、営業利益、経常利益はそれぞれ12,085千円、税引前当期純利益は49,350千円減少しております。

追加情報

第25期 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	第26期 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)
-	従来は時効が成立し、利益計上した収益分配金及び償還金について、受益者から支払請求を受けた時点で支払予定額を費用計上しておりましたが、信頼性のある見積もりを行うための社内体制を整備し、当事業年度より将来の支払見込額を合理的に見積もることが可能となりました。そのため、当事業年度より受益者からの今後の支払請求に備えるため、過去の支払実績に基づく将来の支払見込額を「時効後支払損引当金」として計上しております。この結果、従来の方法に比べて経常利益は8,014千円多く計上され、税引前当期純利益は196,123千円少なく計上されています。

注記事項

（貸借対照表関係）

項目	第25期 （平成22年3月31日現在）		第26期 （平成23年3月31日現在）	
	1.有形固定資産の減価償却累計額	建物 152,240千円	器具備品 167,633千円	建物 181,085千円
2.関係会社に対する主な資産・負債	区分掲記した以外で各科目に含まれるものは次の通りであります。		区分掲記した以外で各科目に含まれるものは次の通りであります。	
	預金 5,272,377千円		預金 13,335,700千円	
	有価証券 14,000,000千円		有価証券 10,000,000千円	
	未収入金 2,072千円		未収入金 1,500千円	
	未収収益 43,545千円		未収収益 63,656千円	
	金銭の信託 500,000千円		金銭の信託 30,000千円	
	長期性預金 5,000,000千円		長期性預金 7,000,000千円	
	長期差入保証金 837,940千円		長期差入保証金 788,590千円	
	未払手数料 1,005,639千円		未払手数料 986,786千円	
	未払費用 153,908千円		未払費用 134,713千円	

（損益計算書関係）

項目	第25期 （自平成21年4月1日 至平成22年3月31日）		第26期 （自平成22年4月1日 至平成23年3月31日）	
	1.固定資産除却損の内訳	器具備品 701千円		器具備品 3,431千円
2.関係会社に対する主な取引	区分掲記した以外で各科目に含まれるものは次の通りであります。		区分掲記した以外で各科目に含まれるものは次の通りであります。	
	支払手数料 11,148,518千円		支払手数料 11,685,424千円	
	有価証券利息 26,197千円		有価証券利息 8,718千円	
	受取利息 19,853千円		受取利息 20,465千円	

（株主資本等変動計算書関係）

第25期（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）

1.発行済株式の種類及び総数に関する事項

	前事業年度末 株式数（株）	当事業年度増加 株式数（株）	当事業年度減少 株式数（株）	当事業年度末 株式数（株）
発行済株式				
普通株式	124,098	-	-	124,098
合計	124,098	-	-	124,098

2.配当に関する事項

(1)配当金支払額

平成21年6月29日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	1,811,830千円
1株当たり配当額	14,600円
基準日	平成21年3月31日
効力発生日	平成21年6月30日

(2)基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

平成22年6月30日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	2,841,844千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	22,900円
基準日	平成22年3月31日
効力発生日	平成22年7月1日

第26期（自平成22年4月1日至平成23年3月31日）

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

	前事業年度末 株式数（株）	当事業年度増加 株式数（株）	当事業年度減少 株式数（株）	当事業年度末 株式数（株）
発行済株式				
普通株式	124,098	-	-	124,098
合計	124,098	-	-	124,098

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

平成22年6月30日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	2,841,844千円
1株当たり配当額	22,900円
基準日	平成22年3月31日
効力発生日	平成22年7月1日

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

平成23年6月30日開催の定時株主総会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	3,189,318千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	25,700円
基準日	平成23年3月31日
効力発生日	平成23年6月30日

(金融商品関係)

第25期（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

資金運用については銀行預金、譲渡性預金または投資信託に限定しており、金融機関からの資金調達は行っておりません。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は主として投資信託であり、価格変動リスクに晒されております。このうち一部の投資信託については価格変動リスクを回避するために、デリバティブ取引を行っております。

デリバティブ取引は、投資信託に係る価格変動リスクに対するヘッジを目的とした先物取引及びオプション取引であります。なお、ヘッジ会計に関するヘッジ手段とヘッジ対象、ヘッジ方針、ヘッジ有効性評価の方法等については、前述の重要な会計方針「6.ヘッジ会計の方法」をご参照下さい。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

信用リスク（取引先の契約不履行等に係るリスク）の管理

デリバティブ取引の利用にあたっては、カウンターパーティーリスクを軽減するために、格付の高い金融機関とのみ取引を行っております。

市場リスク（為替や金利等の変動リスク）の管理

投資信託については、内部管理規程に従って月次でリスク資本を認識し、経営会議に報告しております。

デリバティブ取引については、内部管理規程に従い、実需の範囲で行うこととしております。

(4) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。また、注記事項「デリバティブ取引関係」におけるデリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

2. 金融商品の時価等に関する事項

平成22年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれておりません（（注2）参照）。

（単位：千円）

	貸借対照表 計上額(*1)	時価(*1)	差額
(1) 現金及び預金	8,675,536	8,675,536	-
(2) 有価証券	14,000,000	14,000,000	-
(3) 未収委託者報酬	4,345,110	4,345,110	-
(4) 長期性預金	5,000,000	5,007,477	7,477
(5) 投資有価証券	11,533,054	11,533,054	-
(6) 未払手数料	(1,748,905)	(1,748,905)	-
(7) 未払法人税等	(1,727,215)	(1,727,215)	-
(8) デリバティブ取引(*2)	(7,536)	(7,536)	-

(*1)負債に計上されているものについては、()で示しております。

(*2)デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しております。

（注1）金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

(1)現金及び預金、(2)有価証券並びに(3)未収委託者報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。なお、有価証券はすべて短期決済される譲渡性預金であります。

(4)長期性預金

契約期間に基づく区分ごとに、新規に預金を行った場合に想定される預金金利で割り引いた現在価値を算定しております。

(5)投資有価証券

上記の表中における投資有価証券はすべて投資信託であり、公表されている基準価額によっております。

(6)未払手数料、並びに(7)未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(8)デリバティブ取引

注記事項「デリバティブ取引関係」をご参照下さい。

（注2）時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

非上場株式（貸借対照表計上額264,257千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(5)投資有価証券」には含めておりません。

また、子会社株式（貸借対照表計上額 関係会社株式431,812千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、記載しておりません。

（注3）金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

（単位：千円）

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	8,675,536	-	-	-
未収委託者報酬	4,345,110	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券のうち満期があるもの				
譲渡性預金	14,000,000	-	-	-
投資信託	-	3,044,412	62,645	-
長期性預金	-	5,000,000	-	-
合計	27,020,647	8,044,412	62,645	-

（追加情報）

当事業年度より、「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 平成20年3月10日）及び「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第19号 平成20年3月10日）を適用しております。

第26期（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

1. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

資金運用については銀行預金、譲渡性預金または投資信託に限定しており、金融機関からの資金調達は行っておりません。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は主として投資信託であり、価格変動リスクに晒されております。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

内部管理規程に従って月次でリスク資本を認識し、経営会議に報告しております。

(4) 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

2. 金融商品の時価等に関する事項

平成23年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれておりません（（注2）参照）。

（単位：千円）

	貸借対照表 計上額(*1)	時価(*1)	差額
(1) 現金及び預金	17,056,128	17,056,128	-
(2) 有価証券	10,000,000	10,000,000	-
(3) 未収委託者報酬	4,517,987	4,517,987	-
(4) 長期性預金	7,000,000	7,010,576	10,576
(5) 投資有価証券	9,140,755	9,140,755	-
(6) 未払手数料	(1,768,519)	(1,768,519)	-
(7) 未払法人税等	(2,228,870)	(2,228,870)	-

(*1)負債に計上されているものについては、()で示しております。

（注1）金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項

(1) 現金及び預金、(2) 有価証券並びに(3) 未収委託者報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。なお、有価証券はすべて短期決済される譲渡性預金であります。

(4) 長期性預金

契約期間に基づく区分ごとに、新規に預金を行った場合に想定される預金金利で割り引いた現在価値を算定しております。

(5) 投資有価証券

上記の表中における投資有価証券はすべて投資信託であり、基準価額によっております。

(6) 未払手数料及び(7) 未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

（注2）時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

非上場株式（貸借対照表計上額264,257千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(5) 投資有価証券」には含めておりません。

また、子会社株式（貸借対照表計上額 関係会社株式431,812千円）は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、記載しておりません。

(注3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位:千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	17,056,128	-	-	-
未収委託者報酬	4,517,987	-	-	-
有価証券及び投資有価証券				
その他有価証券のうち満期があるもの				
譲渡性預金	10,000,000	-	-	-
投資信託	-	2,032,211	1,152,101	-
長期性預金	-	7,000,000	-	-
合計	31,574,115	9,032,211	1,152,101	-

(有価証券関係)

第25期(平成22年3月31日現在)

1. 子会社株式及び関連会社株式

子会社株式及び関連会社株式(貸借対照表計上額 関係会社株式431,812千円)は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、記載しておりません。

2. その他有価証券

	種類	貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額(千円)
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	6,083,784	4,825,309	1,258,474
	小計	6,083,784	4,825,309	1,258,474
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	5,449,270	5,692,652	243,382
	小計	5,449,270	5,692,652	243,382
	合計	11,533,054	10,517,961	1,015,092

(注) 非上場株式(貸借対照表計上額264,257千円)は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

3. 当事業年度中に売却したその他有価証券(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)

種類	売却額(千円)	売却益の合計額(千円)	売却損の合計額(千円)
株式	11,600	-	10,920
債券	-	-	-
その他	1,988,176	253,043	118,239
合計	1,999,776	253,043	129,159

第26期(平成23年3月31日現在)

1. 子会社株式及び関連会社株式

子会社株式及び関連会社株式(貸借対照表計上額 関係会社株式431,812千円)は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、記載しておりません。

2. その他有価証券

	種類	貸借対照表計上額 (千円)	取得原価 (千円)	差額(千円)
貸借対照表計上額が 取得原価を超えるもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	4,026,733	3,476,499	550,234
	小計	4,026,733	3,476,499	550,234
貸借対照表計上額が 取得原価を超えないもの	株式	-	-	-
	債券	-	-	-
	その他	5,114,022	5,236,164	122,142
	小計	5,114,022	5,236,164	122,142
合計		9,140,755	8,712,663	428,091

(注) 非上場株式(貸借対照表計上額264,257千円)は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

3. 当事業年度中に売却したその他有価証券(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

種類	売却額(千円)	売却益の合計額(千円)	売却損の合計額(千円)
株式	-	-	-
債券	-	-	-
その他	4,283,999	392,809	127,114
合計	4,283,999	392,809	127,114

(デリバティブ取引関係)

第25期(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)

- ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引
該当するものはありません。
- ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引
株式関連

(単位:千円)

ヘッジ会計の手法	取引の種類	主なヘッジ対象	当事業年度(平成22年3月31日)		
			契約額等	契約額等のうち1年超	時価
原則的処理方法	先物取引(売建)	投資有価証券	373,043	-	7,536

(注) 時価の算定方法 取引所の価格及び決算日の為替レートによっております。

第26期(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

重要な取引はありません。

(退職給付関係)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として、従業員に対して適格退職年金制度及び退職一時金制度を設けております。なお、平成18年6月に適格退職年金制度及び退職一時金制度の一部について確定拠出年金制度へ移行しました。

2. 退職給付債務に関する事項

(単位:千円)

	第25期 (平成22年3月31日現在)	第26期 (平成23年3月31日現在)
(1)退職給付債務	661,846	567,377
(2)年金資産	416,582	309,065
(3)未積立退職給付債務(1)+(2)	245,263	258,311
(4)未認識数理計算上の差異	177,056	152,850
(5)貸借対照表計上額純額(3)+(4)	68,206	105,461
(6)退職給付引当金	68,206	105,461

3. 退職給付費用に関する事項

(単位：千円)

	第25期 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	第26期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
(1) 勤務費用	28,685	28,585
(2) 利息費用	11,367	9,774
(3) 期待運用収益	6,824	6,248
(4) 数理計算上の差異の費用処理額	57,581	37,969
(5) 退職給付費用	90,809	70,080
(6) その他	86,626	93,360
(7) 合計	177,435	163,440

(注) 「(6)その他」は、確定拠出年金への掛金支払額であります。

4. 退職給付の計算基礎に関する事項

	第25期 (平成22年3月31日現在)	第26期 (平成23年3月31日現在)
(1) 割引率	1.5%	同左
(2) 期待運用収益率	1.5%	同左
(3) 退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準	同左
(4) 数理計算上の差異の処理年数	各事業年度の発生時における従業員の平均支払期間以内の一定の年数(8年)による定額法により、翌事業年度より費用処理しております。	同左

(税効果会計関係)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生的主要原因別の内訳

(単位：千円)

	第25期 (平成22年3月31日現在)	第26期 (平成23年3月31日現在)
繰延税金資産		
減損損失	669,724	651,260
投資有価証券評価損	849,883	408,754
ゴルフ会員権評価損	9,710	9,710
未払事業税	136,281	172,269
賞与引当金	236,338	223,795
役員退職慰労引当金	26,935	30,934
退職給付引当金	27,753	42,912
減価償却超過額	54,520	39,127
委託者報酬	106,666	92,577
長期差入保証金	-	20,080
時効後支払損引当金	-	79,802
その他	62,287	34,708
繰延税金資産 小計	2,180,101	1,805,934
評価性引当額	1,298,012	898,045
繰延税金資産 合計	882,088	907,888
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	-	36,553
繰延税金負債 合計	-	36,553
繰延税金資産(負債)の純額	882,088	871,334

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異原因

第25期 (平成22年3月31日現在)		第26期 (平成23年3月31日現在)	
	(%)		(%)
法定実効税率 (調整)	40.7	法定実効税率 (調整)	40.7
投資有価証券評価損認容	2.1	投資有価証券評価損認容	2.9
その他	0.4	その他	0.8
税効果会計適用後の法人税等の負担率	38.2	税効果会計適用後の法人税等の負担率	38.6

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

第26期(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

[関連情報]

第26期(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 営業収益

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

投資信託の受益者の情報を制度上把握していないため、記載を省略しております。

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報]

第26期(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

該当事項はありません。

[報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報]

第26期(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

該当事項はありません。

[報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報]

第26期(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

該当事項はありません。

(追加情報)

第26期(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

当事業年度より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(関連当事者情報)

第25期（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）

1. 関連当事者との取引

(1) 財務諸表提出会社の親会社及び主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
主要株主	三菱UFJ信託銀行(株)	東京都千代田区	324,279 百万円	信託業 銀行業	被所有 直接 30.0%	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払	4,064,069 千円	未払手数料	285,840 千円
							事務所の賃借	631,409 千円	長期差入保証金	833,144 千円
							投資の助言	186,556 千円	未払費用	99,917 千円
主要株主	(株)三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区	1,711,958 百万円	銀行業	被所有 直接 15.0%	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払	7,084,449 千円	未払手数料	719,799 千円
							取引銀行	49,000,000 千円	譲渡性預金の預入	14,000,000 千円
								26,197 千円	譲渡性預金に係る受取利息	1,234 千円
								5,000,000 千円	マルチコーラブル預金の預入	5,000,000 千円
								16,869 千円	マルチコーラブル預金に係る受取利息	1,597 千円

取引条件及び取引条件の決定方針等

投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定しております。

事務所敷金及び賃借料については、市場実勢等を勘案して決定しております。

投資助言料については、市場実勢を勘案して決定しております。

預金利率の条件は、市場金利等を勘案して決定しております。なお、預入期間は3ヶ月～3年であります。

上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

(2) 財務諸表提出会社と同一の親会社をもつ会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
同一の親会社を持つ会社	三菱UFJ証券(株)	東京都千代田区	65,518 百万円	証券業	なし	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払	2,822,731 千円	未払手数料	397,272 千円

取引条件及び取引条件の決定方針等

投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定しております。

上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

2. 親会社に関する注記

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（東京証券取引所、大阪証券取引所、名古屋証券取引所及びニューヨーク証券取引所に上場）

第26期（自平成22年4月1日至平成23年3月31日）

1. 関連当事者との取引

(1) 財務諸表提出会社の親会社及び主要株主等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
主要株主	三菱UFJ信託銀行(株)	東京都千代田区	324,279 百万円	信託業、 銀行業	被所有 直接 30.0%	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払	4,481,369 千円	未払手数料	294,093 千円
							事務所の賃借	631,409 千円	長期差入保証金	783,794 千円
							投資の助言	189,915 千円	未払費用	88,454 千円
主要株主	(株)三菱東京UFJ銀行	東京都千代田区	1,711,958 百万円	銀行業	被所有 直接 15.0%	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払	7,204,055 千円	未払手数料	692,693 千円
							取引銀行	41,000,000 千円	有価証券	10,000,000 千円
								8,718 千円	未収利息	675 千円
							マルチコーラル預金の預入	9,000,000 千円	現金及び預金	6,000,000 千円
									長期性預金	7,000,000 千円
	18,499 千円	未収利息	3,069 千円							

取引条件及び取引条件の決定方針等

投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定しております。

事務所敷金及び賃借料については、市場実勢等を勘案して決定しております。

投資助言料については、市場実勢等を勘案して決定しております。

預金利率の条件は、市場金利等を勘案して決定しております。なお、預入期間は3ヶ月～3年であります。

上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

(2)財務諸表提出会社と同一の親会社をもつ会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
同一の親会社を持つ会社	三菱UFJ モルガン・スタンレー証券(株)	東京都千代田区	3,000 百万円	証券業	なし	当社投資信託の募集の取扱及び投資信託に係る事務代行の委託等	投資信託に係る事務代行手数料の支払	4,447,569 千円	未払手数料	408,084 千円

取引条件及び取引条件の決定方針等

三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)は、平成22年5月1日付で三菱UFJ証券(株)から商号変更をしております。

投資信託に係る事務代行手数料については、商品毎に、過去の料率、市場実勢等を勘案して決定しております。

上記金額のうち、取引金額は消費税等を含まず、期末残高は消費税等を含んで表示しております。

2.親会社に関する注記

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（東京証券取引所、大阪証券取引所、名古屋証券取引所及びニューヨーク証券取引所に上場）

(1株当たり情報)

項目	第25期 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	第26期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
1株当たり純資産額	339,739円97銭	361,469円71銭
1株当たり当期純利益	45,726円70銭	51,265円16銭

(注)潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載していません。

1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

項目	第25期 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	第26期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
当期純利益（千円）	5,674,592	6,361,903
普通株式に帰属しない金額（千円）	-	-
普通株式に係る当期純利益（千円）	5,674,592	6,361,903
期中平均株式数（株）	124,098	124,098

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

(1) 受託会社

< 訂正前 >

(略)

資本金の額：324,279百万円（平成22年9月末現在）

(略)

< 訂正後 >

(略)

資本金の額：324,279百万円（平成23年3月末現在）

(略)

(2) 販売会社

< 更新後 >

名称	資本金の額 (平成23年3月末現在)	事業の内容
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,711,958 百万円	銀行業務を営んでいます。
三菱UFJメリルリンチPB証券株式会社	8,000 百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	18,000 百万円 (平成23年6月27日現在)	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。

3【資本関係】

< 訂正前 >

委託会社と関係法人の主な資本関係は次の通りです。（平成23年4月1日現在）

三菱UFJ信託銀行株式会社は委託会社の株式の50.0%（62,050株）を所有しています。

(略)

< 訂正後 >

委託会社と関係法人の主な資本関係は次の通りです。（平成23年7月末現在）

三菱UFJ信託銀行株式会社は委託会社の株式の50.0%（62,050株）、株式会社三菱東京UFJ銀行は25.0%（31,023株）を所有しています。

(略)

独立監査人の監査報告書

平成23年8月31日

三菱UFJ投信株式会社
取締役会御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 荒川 進 印
業務執行社員

指定社員 公認会計士 鶴田光夫 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ日経225オープンの平成23年1月22日から平成23年7月21日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。この財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検査することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ日経225オープンの平成23年7月21日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

三菱UFJ投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成23年6月30日

三菱UFJ投信株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	村山 周平	印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	後藤 徳彌	印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	山田 信之	印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三菱UFJ投信株式会社の平成22年4月1日から平成23年3月31日までの第26期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書について監査を行った。この財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ投信株式会社の平成23年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。

独立監査人の監査報告書

平成23年3月2日

三菱UFJ投信株式会社
取締役会御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 荒川 進 印
業務執行社員

指定社員 公認会計士 鶴田光夫 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられている三菱UFJ日経225オープンの平成22年7月22日から平成23年1月21日までの計算期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。この財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検査することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ日経225オープンの平成23年1月21日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する計算期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

三菱UFJ投信株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。なお、財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

[次へ](#)

独立監査人の監査報告書

平成22年6月30日

三菱UFJ投信株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	村山 周平 印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	後藤 徳彌 印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	五十幡 理一郎 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三菱UFJ投信株式会社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの第25期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書について監査を行った。この財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三菱UFJ投信株式会社の平成22年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 上記は、委託会社が、独立監査人の監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は委託会社が別途保管しております。